

MYTOWN

フリーぺーぱー 10月号

配布部数
50,000部
広告・求人掲載のお申込みは
TEL.089-993-8420
FAX.089-993-8421 info-ad@mytown-g.co.jp
〒791-2111 伊予郡砥部町八倉116-1 まいたうん松山本社

愛媛求人サイト
わたしにぴったりを探す
じよぶる愛媛



ともに人生を歩む片山さん。
と津軽三味線と出会い20年以上。

第16回全日本津軽三味線競技会名古屋大会・一般の部(50歳以上男女限定)で、東温市在住の片山慈さん(63)が優勝を果たしました。同大会優勝は4度目となる快挙です。片山さんと三味線の番組に感銘を受けたの

出会いは30歳の時。津軽三味線の名人高橋竹

山のドキュメンタリー

信講座で習っていました。

古屋で活躍する神谷茂良氏に師事。初めは通

たが、やはり実際の指

9638

問 090-9452-

自宅前から商店街に

ひろみさんにも陶板壁

画「窯の女神」を依頼し、

観光客もどんどん訪れ、

写真撮影しSNSでさ

らに拡散されるように、

中村剛志さんです。

示物はどんどん増え、

砥部焼PR町に活力

全日本
名古屋大会

片山さん4度目の優勝果たす 三味線は人生そのもの

が始まりました。実際に習い始めたのは、その10年後。力強く繊細な音色とバチの音が絡み合い、うねりと化す魅

力にはまり、毎日三味

線を弾きました。多い

ときは10時間。夢中に

なりすぎて、子どもの

幼稚園のお迎えを忘れてしまつたことも。

音色に惚れ込み、名

たい」と話しています。

古屋で活躍する神谷茂

良氏に師事。初めは通

たが、やはり実際の指

9638

自宅前から商店街に

ひろみさんにも陶板壁

画「窯の女神」を依頼し、

観光客もどんどん訪れ、

写真撮影しSNSでさ

らに拡散されるように、

中村剛志さんです。

示物はどんどん増え、

砥部焼PR町に活力

砥部焼PR町に活力



▲砥部町のため尽力し、自費で「工藤省治記念館」を建てた中村さん



▲歩くと砥部焼が町のいたるところに

80歳の今なお砥部焼の魅力を広めようと、陶芸の記念館を自費で完成させ、観光コースを計画し町のために尽力している人がいます。

その人は、元砥部町長の中村剛志さんです。

砥部焼ひろば」をつくり、砥部焼の作品を展示しています。展示物はどんどん増え、

観光コースも計画

国伝統工芸士、山田ひろみさんにも陶板壁

画「窯の女神」を依頼し、

観光客もどんどん訪れ、

写真撮影しSNSでさ

らに拡散されるように、

中村さんは2013年まで町長を務め勇退。

その後、自宅の駐車場

を整備してアートスペー

ス「砥部焼ひろば」を

自宅前から商店街に

自費で完成。

記念館周辺には、坂

筋く道を「砥部ミュ

ジアム通り」と名付け、

地域全体で芸術を感じ

散策を楽しめる差間に、

店とも協力した観光プ

ランも企画。県内外か

らの観光客に付近を散

策し、砥部町のミュ

ジアムめぐりを半日、

1日かけて楽しんでも

らえるよう動いていま

す。

「町のために自分がで

きることは全力で取り

組みたい」と穏やかな笑顔の中村さんです。

「町のために自分がで

きることは全力で取り

組みたい」と穏やかな笑顔の中村さんです。

導を受けたいと一念發

起し、毎月新幹線で通

い学びました。この頃

市則(因)もスタート。

片山さんは「三味線

三味線絵の会」(東温

三味線教室「津軽

三味線の会」(東温

三味線絵の会)

三味線教室「津

軽三味線教室「津

<p